

国立大学法人鹿児島大学入札監視委員会定例会議 議事要旨

開催日及び場所	平成30年12月 3日(月) 国立大学鹿児島大学事務局2階 第一会議室	
委員	委員長 平田 登基男(独立行政法人国立高等専門学校機構鹿児島工業高等専門学校 名誉教授) 委員 笹川 理子(弁護士法人笹川法律事務所) 委員 川崎 孝雄(川崎公認会計士事務所)	
審議対象機関	国立大学法人鹿児島大学、国立大学法人鹿屋体育大学	
審議対象期間	平成29年10月～平成30年9月	
抽出案件(合計)	5件	(備考) 今回の審議対象期間における、再苦情の申立てはなし。
工事(小計)	4件	11月7日の入札監視委員会予備会議にて委員より抽出された案件について個別審議を行った。 その際、説明資料に基づき各発注機関の担当者から説明を行い、質問等への回答を行った。
一般競争(政府調達協定対象工事)	0件	
一般競争(政府調達協定対象工事を除く)	4件	
公募型指名及び競争	0件	
通常指名競争	0件	
随意契約	0件	
設計・コンサルティング業務	1件	
委員からの意見・質問、それに対する回答等	意見・質問	回答
	別紙のとおり	別紙のとおり
委員会による意見の具申 または勧告の内容	なし	

質問	内容
<p>鹿児島大学 (1)建設工事及び設計・コンサルティング業務に関する入札・契約手続の運用状況等の報告について 資料1:総括表(建設工事)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・特になし <p>資料2:総括表(設計・コンサルティング業務)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・特になし <p>資料3:指名停止一覧表</p> <ul style="list-style-type: none"> ・特になし <p>(2)予備会議において抽出された建設工費及び設計・コンサルティング業務の審議について 資料4:(桜ヶ丘)救急集中治療棟渡り廊下新営工事</p> <p>【一般競争(価格競争)】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・どのような経緯で入札参加者が少ないと予想したか。 ・業者の手持ち工事の状況確認について聞き取りはどうか。 ・業者の積算期間は入札スケジュール上、どの部分が該当するのか。 ・積算が間に合わないというのは、業者側の事情となるのか。 ・応札者がいなかった場合、競争参加資格要件をさらに広げていくのか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・本件は、年末契約・年度末完成として入札手続を行っており、発注時期を考慮すると業者の手持ち工事が増えている状況が見込まれた。さらに、本件は病院の工事であり、診療等での工事中止等、工程管理が困難であることも勘案し、入札参加業者が少ないと予想した。 ・本学の他工事を受注している業者へ状況の確認をした。 ・競争参加資格の有無の通知から入札書提出期限までが該当する。本件は15日間設けている。 ・本件の積算期間は十分に設けているため、業者側の事情と思われる。 ・競争参加資格要件を広げていくことについて、検討することになる。

質問	内容
<p>資料5: (桜ヶ丘) 共通教育棟外壁改修工事</p> <p>【一般競争(価格競争)】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・競争参加者が多くなった背景は何か。 ・今回の施工業者は本件以外にも比較的安い金額で応札するのか。 ・入札価格のばらつきが多いことについてどのように考えているか。 ・入札を辞退した業者へのヒアリングは行ったのか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・発注時期が早かったということと、防水、外壁工事は比較的多くの業者がおり、入札参加が多かったと考えられる。 ・当施工業者は前年度も本学の外壁改修工事を2件落札しており、同社の得意な分野ではないかと思われる。外壁改修工事の工種は少なく、安い下請会社と継続的に取引があれば、入札価格は安くなると思われる。 ・自社施工が可能であれば、入札価格を安くすることができ、下請へ外注すれば、その分金額は上がるため、今回のような入札価格のばらつきが発生したのではないかと考える。 ・今回は入札参加者数が多かったため、ヒアリングは行っていない。
<p>資料6: (桜ヶ丘) 外来診療棟・病棟(A棟) 基本設計業務</p> <p>【公募型プロポーザル方式】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・基本設計時に予算規模は提示するのか。 ・見積合わせの日程はどのようになっているのか。 ・プロポーザル方式を判断する際の「基本設計と実施設計を含める」というのはどのような意味か。 ・基本設計と実施設計は内容が異なるものなのか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・提示しない。 ・1日で行っている。 ・基本設計と実施設計の契約予定額の合計額にて、プロポーザル方式を判断するということである。本件の実施設計は、基本設計の契約相手方と随意契約する予定である。 ・基本設計とは各階の基本的なレイアウトや設備・内外のデザイン等をまとめる業務であり、実施設計とは工事施工に向けて詳細な設計や積算等の業務であり、業務内容が異なる。

質問	内容
<p>鹿屋体育大学 (1) 建設工事及び設計・コンサルティング業務に関する入札・契約手続の運用状況等の報告について 資料7: 総括表(建設工事)</p> <p>・特になし</p> <p>資料8: 総括表(設計・コンサルティング業務)</p> <p>・特になし</p> <p>資料9: 指名停止一覧表</p> <p>・特になし</p> <p>(2) 予備会議において抽出された建設工費及び設計・コンサルティング業務の審議について 資料10: (白水) 電話交換機設備更新工事</p> <p>【一般競争(価格競争)】 ・業者の見積金額はどのタイミングで確認したのか。</p> <p>・業者の見積金額と大学の予定価格の差があるのはなぜか。</p> <p>・機器の保証はあるのか。</p> <p>資料11: (白水) 基幹整備(屋外照明設備等改修) 工事 【総合評価落札方式(実績評価型)】 ・改修するのは照明部分だけなのか。</p>	<p>・低入札価格調査時に確認した。</p> <p>・本学の予定価格は、4社の機器製造メーカーから見積徴収し、安価な価格を採用している。業者の見積金額が本学と同様のメーカーの価格であるかは不明である。</p> <p>・保証はない。</p> <p>・照明部分はLED化することとし、柱部分は塗装する。</p>